

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22 Vol.4

ガバナー月信 **10** 月号



SERVE TO CHANGE LIVES



国際ロータリー 第2660地区

ガバナー **吉川 秀隆**

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22 Vol.4 10月号

ガバナーメッセージ(地域社会の経済発展月間／米山月間に寄せて)	1
米山月間に向けて	2
公共イメージ向上並びにクラブビジョン策定セミナー 報告	3
クラブ青少年奉仕合同委員長会議 報告	5
米山奨学生クラブ委員長・カウンセラー研修会 報告	7
地区ロータリー財団セミナー 報告	9
地区ローターアクト 活動報告	11
地区大会のご案内	12
MY ROTARY 登録状況	14
2021年8月度 会員数報告	15
ロータリー財団／米山奨学委員会	16
コーディネーター NEWS	18
ハイライトよねやま	20
お知らせ	22

地域社会の経済発展月間／ 米山月間に寄せて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 吉川 秀隆
(大阪RC)



世の中でどのような研究や調査が行われているのか。皆さんが、「え！」と驚くような内容があふれています。私が手にとった本に書かれていた調査内容がまさにそれでした。フリーマネーに関するもので、条件を付けずに人にお金を配布するという社会実験でした。大きい規模では、国が町全体を実験場とし、どのような経済活動が生まれるのかを計っていました。多くの人は、配られたお金が社会全体に何の効果も生み出さず消えていくと予想していました。しかし、貧困に苦しんでいる人の多くが、そのお金を自分の成長のために使ったり、新しく事業を開始しました。結果、生きることに苦しんでいる人々を支えるための支出が減り、一方で社会の生産力が上がることにつながりました。

人の力を伸ばすことが地域社会に貢献する最大の奉仕ではないかと思っています。米山奨学金をとおり、若者たちを育てることは、地域社会の経済発展の基盤を作り、地域社会の生産性を高めることにつながることはもちろんですが、その若者たちが将来、ロータリーの精神を有し、我々の後継者として未来を担ってくれると信じています。本年度、子供たちを支援していただきたいと皆様をお願いした理由もここにあると思います。自らの力で自分たちの社会を切り開いてほしい。世界へ羽ばたき活躍してほしいと願ってやみません。

どうか若者たちに力を育む機会を与えていただけようようお願い申し上げます。

米山月間に向けて

米山奨学委員会 委員長 **末松 大幸**
(大阪淀川IRC)



いつも米山奨学事業に多大なるご支援ご協力を賜り誠に有難うございます。

この米山奨学事業のはじまりは、戦後、日本が落ち着きを取り戻すにつれ、梅吉氏の功績を永遠に偲ぶことができるような、何か有益な事業をやろうではないかという声が大きくなり、1952年、東京RCの古沢丈作会長が「米山基金」の構想を発表したことからはじまりました。アジアから優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために“平和日本”を肌で感じてもらいたい、というものでした。1965年、文部省(現在の文部科学省)の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。この米山奨学事業は、将来母国と日本の架け橋になって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。
(ロータリー米山記念奨学会HPより)

2021学年度はみなさまのご支援のもと、新規、継続あわせて48名の奨学生を受け入れることができました。これもひとえにみなさまのご寄付のおかげと厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス(特にデルタ株の)感染症の脅威の中、ロータリーの活動の縮小を余儀なくされています。しかし、奨学期間を終えた奨学生は米山学友として、地区の米山奨学委員会とともにロータリーの奉仕活動に参加し、頼もしい米山チームのメンバーになってくれています。この米山学友の成長も米山奨学事業の成果のひとつといえるでしょう。メンターとして現役奨学生に寄り添い、生活面、学習面などサポート役を担ってくれています。この学友のメンター体験は、受容と寛容の精神を養い、カウンセラーさんの気持ちの理解につながっていると聞いております。

米山月間を迎えまして、今まで奨学生を受け入れていただいたクラブのみなさまに、ひとつお願いがございます。それは奨学生を受け入れてこられたクラブの歴史を振り返り、話し合っていたきたいのです。先輩の世話クラブカウンセラーさんがおられましたら、当時の奨学生との思い出をぜひクラブのみなさまにご披露していただきたいと存じます。過去を振り返るということは、過去・現在・未来につながる人間の生き方のヒントになるのではないかと考えております。私は地区米山奨学委員長として、先輩カウンセラーのみなさまの、奨学生にかけるお気持ちと愛情に感謝するとともに敬意を表したいと思います。心から御礼申し上げます。

吉川ガバナーはガバナー方針で、今年度の寄付目標額を、おひとり当たり30,000円(普通寄付5,000円、特別寄付額25,000円)と決定されました。地区米山奨学委員会としては、受け入れ希望されているクラブには、米山奨学生の配属をひとりでも多く実現したいと考えております。コロナ禍のなか、大変心苦しいところではございますが、米山奨学事業にご寄付をお願いする次第でございます。

この10月米山月間では、クラブで奨学生受け入れの歴史を振り返っていただき、米山奨学事業の意義(国際奉仕)と学友会活動に注目していただき、ご理解を深める機会としていただきますよう、お願い申し上げます。

公共イメージ向上並びに クラブビジョン策定セミナー 報告

公共イメージ向上委員会 委員長 **中谷 庄司朗**
(大阪北RC)

日 時：2021年8月28日(土) 10:00-11:40
場 所：ZOOMウェビナーによるオンライン開催
参加者：約190名

先頃開催された「公共イメージ向上並びにクラブビジョン策定セミナー」についてご報告致します。

当日はまずセミナーに先立ってガバナー補佐の選出・任命手続き改正に関する審議が行われ、それに続いて、クラブビジョン策定セミナーと公共イメージ向上セミナーを実施致しました。

当日のセミナー動画／配布資料については地区HPから視聴・ダウンロードが可能です。

1. セミナー内容の概略(司会進行 後藤副委員長)

(1) AG選出・任命手続き開催に関する審議

各クラブ会長によるオンラインでの投票により可決・承認されました。

(2) クラブビジョン策定セミナー

【四宮PG・ビジョン策定委員長】

ロータリーが大きな転換期を迎えている今、各クラブが自分たちの歴史や地域性、規模等を踏まえ、単年度ではなく、4年後あるいは10年後にどうありたいか、自分たちがどうありたいかを考えていくことが大切になっています。独自性のある中長期のビジョンを作ること、個性ある・魅力ある・元気あるクラブにつなげていきましょう。

(3) 公共イメージ向上セミナー

セッション1 「世界を変える行動人 ロータリーのストーリーを伝えよう！」

【中谷委員長】

前年度実施の2660地区ロータリー認知浸透度調査の結果報告を踏まえ、次のような方向性を持って公共イメージの向上に取り組んで行くことが必要です。①社会的関心の高い活動に取り組むストーリーを発信 ②より多くの人を巻き込む奉仕の計画 ③若年層への発信強化 ④マスコミとのコンタクト ⑤公式ロゴを活用した視覚面の認知度向上 ⑥ひとりひとりの広報マインド ⑦SNSの積極的な活用

セッション2-1 「SNSが時代を変える～その可能性と課題」

【ループス・コミュニケーションズ 取締役副社長 福田浩至氏】

60歳未満の日本人の7割がSNSを利用しており、もはや若者だけのメディアではありません。様々な企業・団体が工夫を凝らし、SNSを効果的に活用しています。一方で、ネット上の口コミはコントロールできません。炎上リスクを踏まえ、発信には注意が必要です。ソーシャルメディアを活用していくうえで三つの心得が大切です。①目的を定める ②誰に伝えたいのかを決める ③反応を観測し、経験を蓄積する。

セッション2-2 「ソーシャルメディア・ガイドラインについて」

【下出副委員長】

2660地区としての包括的なソーシャルメディア・ガイドラインを取りまとめました。今後はこのガイドラインに則り、ソーシャルメディアを活用したロータリーの発信に積極的にチャレンジしていただきたいと思います。

セッション3 「ロータリー賞について&MyRotaryが世界をつなぐ」

【竹下副委員長】

多くのロータリー賞受賞クラブは会員増強に成功しています。自分たちで納得のいく目標を設定し、ロータリー賞をめざすことで、クラブの活性化につなげていきましょう。7月の地区における My Rotary登録率は約70%です。地区目標の80%登録をめざし、IMごとに+10%を目途とし、各クラブでの取り組みをお願いします。クラブセントラルやロータリーショーケースなど、MyRotaryには世界のロータリアンとつながる機能があります。ぜひ積極的に活用していきましょう。

2. ウェビナーという開催形式を振り返って

- (1) ウェビナーとしたことで、開催コストを削減するとともに、多様な参加形態が可能となりました。
- (2) 集中力を持ってご参加いただけるようセミナー自体は90分とし、プログラムのコンパクト化に努めました。
- (3) 一方通行のセミナーとならないよう、アンケート機能や質疑応答機能を活用して双方向のコミュニケーションが可能となるよう努めました。

**国際ロータリー第2660地区
ソーシャルメディア・ガイドライン**

1. 【目的】
本ガイドラインは、ロータリー活動の実践及び広報活動の手段としてソーシャルメディア(SNS、ホームページその他インターネット等を利用した情報発信やコミュニケーションを含みます。)の積極的利用を促進するための手引きとなることを目的とするものです。
2. 【基本ポリシー】 ソーシャルメディアの発信力とリスクを十分に理解し、ロータリアンとしての自覚を持って、「ロータリーの行動規範」及び法令・社会規範を遵守のうえ、品位と責任ある発信を心がけましょう。



2021-22年度 My Rotary 登録率

**IM組ごとに
+10%を目指す**

↓

ガバナー補佐を中心に、
各クラブの目標設定をお願いします

【対策の例示】

- ・新入会員は全員登録
- ・スマホからの登録推進
- ・登録指導の徹底
- ・トラブル事例集を作成

認知度調査結果の概略②

- ・ロータリーに期待する活動は？ (ロータリーを知らない人にも求め、すべての関係者に期待しました。)
- コロナ禍での医療機関の支援 29.1%
- 緊急災害支援 27.3%
- 発展途上国での衛生的な水の供給 20.8%
- 子供教育への支援 18.0%
- ブラコみ減らすなどの環境保全 16.9%
- 地域での清掃活動 15.8%
- 献血活動 14.0%
- ボリオ継続 11.3%
- 日本への留学生支援 11.0%
- 海外の日本人研究者への奨学金 10.7%
- NPO等団体への資金支援 9.6%
- ロータリアンによる課外授業 4.1%
- いずれも期待しない 27.8%

クラブ青少年奉仕合同委員長会議 報告

青少年奉仕統括委員会 委員長 **宮里唯子**
(茨木西RC)

各クラブの青少年部門担当会員および地区関係者の参加を頂き開催致しましたクラブ青少年奉仕合同委員長会議（ウェビナー）の御報告申し上げます。

各委員会および関係者の発表内容は、報告のタイトルと概要に止めさせて頂きましたので、詳細は地区ウェブページ掲載の発表資料を御参照下さい。会議は四宮孝郎PDGより講評を頂戴し、閉会致しましたことを申し添えます。

【会議開催要領】

会議開催日時：2021年8月28日（土）13:30～16:20

開催形式：Zoom ウェビナー

出席者：141名

【プログラムと概要】

開会ご挨拶：吉川DG（大阪RC）

「青少年奉仕部門はロータリー活動の中でも予算規模も大きく中心的な役割を果たしています。また、ローターアクトクラブについては大きな変革の時を迎えるなど、青少年奉仕を取り巻く環境はこれから大きく変わろうとしています。RIの今年度のテーマは「SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」であり、ロータリアンは青少年の人生を豊かにするためだけではなく、その活動の結果、私たち自身の人生も豊かになるような活動となるよう心がけていただきたいと思います。」（要約）

趣旨説明：宮里DGE（茨木西RC）

- ① 国際ロータリーの青少年プログラムとは
- ② ローターアクト（RAC）
- ③ 地区青少年奉仕統括委員会の役割
- ④ RAC・青少年プログラムの危機管理
- ⑤ 2021－22年度 当地区の重点施策とRACおよび青少年プログラム
- ⑥ 国際ロータリーの賞・表彰
- ⑦ RACと青少年プログラムのイメージ向上

ローターアクト委員会：樋口 晃 委員長（大阪西南RC）

RIのローターアクトに関する重要な決定事項の内容と、その対応について

- ① 2022年7月1日からのグローバル補助金提唱者の資格、人頭分担金の支払い開始などのローターアクトに関する重要な追加事項について
- ② ローターアクトの年齢制限撤廃と定款及び細則の改訂などの変更について
- ③ これらの追加、変更事項への対応の為のMY ROTARYの活用方法について
- ④ 各クラブへの早急なご対応のお願い

地区RAC：RA地区代表 重留里咲 (大阪中央RAC) / RA地区広報委員長 岡本千代恵 (大阪西南RAC)

RAC活動経験を通しどの様に成長したか、RAC活動の素晴らしさ

RAC献血活動を2660地区主導で、初めて全国で一斉に献血活動を行う事業について

インターアクト委員会：浜田厚男 委員長 (高槻RC)

インターアクターからロータリアンへ (繋ぐ)

青少年交換委員会：和泉谷 研 委員長 (大阪帝塚山RC)

青少年交換 (新型コロナの影響含む) とホストファミリーバンク

RYLA委員会：田原さおり 委員長 (東大阪東RC) / 佐藤剛司 委員 (摂津RC) /

栗村卓家 副委員長 (大阪西RC) / Team RYLA 徳山 勝浩 代表

RYLAセミナーについて (概要、歴史、当地区のRYLA)

2021-22年度 秋および春のRYLAセミナー紹介

Team RYLAについて

地区学友委員会：瓦谷 勝 委員長 (大阪西南RC) / 地区学友会 河田恵樹 会長

2660地区学友会は、2017年に日本で最初に設立されました。

学友会とは、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、ロータリー米山奨学金、ロータリー平和フェローシップといったプログラムに参加した人たちから成るグループで、RIからの認定を受けて設立されます。今までは、年に2回の総会を毎年開いていましたが、本年度より変更します。

11月28日 (日) 秋のイベントを予定していますが、今回は、学友からの意見を吸い上げて多くの学友が興味を持ち参加するイベントにしていきます。

青少年保護のための危機管理：青少年奉仕統括委員会 / RIJYEM 近藤真道アドバイザー (高槻西RC)

青少年を危機から護り、人権を護る



米山奨学生クラブ委員長・カウンセラー研修会 報告

米山奨学委員会 副委員長 **宮本里恵**
(大阪アーバンRC)

日 時：2021年9月4日(土) 10:00～12:00

開催方法：Zoomウェビナー

参 加 者：吉川秀隆G、松本進也PG、片山 勉PG、山本博史PG、四宮孝郎PG、簡 仁一直前G、宮里唯子GE、延原健二GN、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト、早嶋地区代表幹事、下條次年度地区代表幹事、生駒地区副代表幹事、地区研修委員、クラブ米山奨学委員長、カウンセラー、地区米山奨学委員、米山奨学生学友会 (関西)

国際ロータリー第2660地区 2021-2022年度 米山奨学生クラブ委員長・カウンセラー研修会が9月4日(土) ウェビナーにて開催されました。今年度も昨年度に引き続きカウンセラー向けのスクール形式の研修として開催され、地区関係者と各クラブより米山奨学委員長、カウンセラー計134名が参加しました。

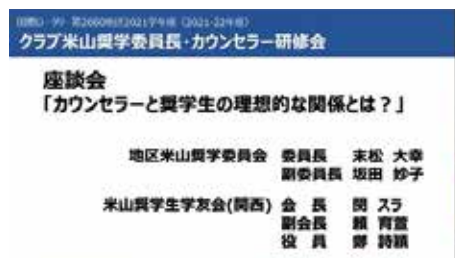
地区米山委員会 福田敬子委員の司会のもと開会し、吉川秀隆Gが開会挨拶で、奨学期間はもちろん奨学期間終了後もロータリーの学友として交流をしていくことが大事であることや、本年度2660地区に割り当てられた採用人数が全国一位になったことは大変素晴らしいということや、本年度の国際ロータリーのテーマにちなんで、米山奨学生の人生を豊かにするだけでなく、世話クラブやカウンセラーの皆様の人生も豊かになる一年になってほしいとお話し頂きました。続いて(公財)ロータリー米山記念奨学会 山本博史理事より、今年度もコロナ禍にある中、寄付金額が、昨年度と比べて0.04%上回ることができたこと、カウンセラーの役割の重要性はもっと大きなものとなることが伝えられました。またカウンセラーの皆様は、将来、母国と日本の懸け橋となり、平和と国際理解を推進する重要な人材になる米山奨学生がロータリーの精神や、奉仕の心、日本の産業や文化を理解できるように引き続きサポートをお願いしますとお話いただきました。

次に地区米山奨学委員会 末松大幸委員長より、本日ご参加の皆様への感謝のお礼と米山奨学事業とは、つまるところ「みんなでお互いに人間としての生き方を学ぶところだ」というお話を頂きました。

また地区米山奨学委員会副委員長宮本里恵より、米山記念奨学事業の目的、カウンセラーの役割、奨学生への対応、ハラスメントの認識や危機管理、奨学期間終了後の交流の大切さについて研修がありました。

後半には、コロナ禍での米山奨学生の例会参加や交流方法について3クラブから約5分ずつの動画による事例発表がありました。大阪中央RCの吉田悦治会員からは、コロナ禍における奨学生との交流においても心の繋がりが大切であるとお話を頂き、大阪ユニバーサルシティ RCの中井周治会長からは、奨学期間終了後も継続して奨学生と良好な関係を築いていくためにロータリー Xmas in USJを行うことで他府県からも学友となった奨学生が手伝いに来てくれる等のお話を頂きました。池田くれはRCの事例では、地区米山奨学委員会の副委員長でもある坂田妙子会員が、カウンセラー歴5年目の経験から、音楽やスポーツ等さまざまな方法で、奨学生と長期的に信頼関係を築いていくことが大切であるとお話頂きました。続いて、末松大幸委員長と坂田妙子副委員長と米山奨学生学友会 (関西) 関スラ会長と米山奨学生学友会 (関西) 頼 育萱副会長と米山奨学生学友会 (関西) 鄭 詩穎理事による「カウンセラーと奨学生の理想的な関係とは？」についての座談会が行われました。まず関会長より、学友会の役割として、奨学期間終了後もロータリーファミリーとして繋がりを持てるようにしていることや、奉仕活動に取り組んだり、奨学生がロータリーに馴染めるように勉強会を開いたり、メンター制度の運営をしていること等が説明されました。その後も坂田副委員長が質問をして、皆様が率直な意見を交わす等、具体的な事例をあげながら、活発な意見交換がなされました。最後に(公財)ロータ

リー米山記念奨学会 松本進也評議員より講評を頂きました。2022年は米山記念奨学会が70周年を迎えること、奨学期間終了後も米山奨学生との縁が一生涯とぎれることのないような環境づくりに努めてほしいということ、米山奨学事業はいまや日本最大の奨学支援事業に成長して、2万人を超える奨学生との繋がりは無限大の可能性をひめていることをお話頂きました。米山奨学事業の大きな特色であるカウンセラー制度が十分に機能し、2本柱である学資支援と人材育成を滞りなく遂行されることの重要性をお話いただき閉会となりました。



地区ロータリー財団セミナー 報告

ロータリー財団委員会 委員長 **村橋 義晃**
(大阪中之島RC)

今年度の地区ロータリー財団セミナーは、2021年9月4日(土)にZoomウェビナーにて開催され、吉川DG、井上PDGをはじめ地区役員及びクラブから会長、財団委員長など220名の出席登録を頂き、下記プログラムの全てを終了致しましたことをご報告申し上げます。

初めに吉川DGから、今年度のロータリー財団ミッションの重点施策として特に「教育への支援」と「貧困の救済」に注力されていることをご紹介され、今年度の年次寄付目標についても力強いメッセージを頂き「今年度のR1テーマのもとに一人でも多くの若者の“夢”の手助けをして欲しいと切に願っています」とのご挨拶を頂きました。

プログラムの最後に閉会のご挨拶を頂いた井上PDGからは、出席者各位にDG主催のセミナー出席への謝意並びに財団の各プログラムについての理解を深めクラブの活動に役立てて頂きたい旨を述べられ、2003年にNPO法人として発足して以来、ロータリー日本財団の設立に至る経緯と財団奨学生の助成、世界平和に貢献する指導者の人材育成である財団奨学生への支援の重要性についてご説明を頂きました。

本日のセミナー発表内容は、当地区ホームページに掲載致しましたので、ご参照頂ければ幸いです。

最後になりましたが、ご出席下さいました地区役員及びクラブの皆様とZoomウェビナーによる本セミナーの開催に際し、ご尽力頂きました地区関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

2021-22年度 地区ロータリー財団セミナープログラムと概要

2021年9月4日(土曜日) 14:00~17:00 Zoomウェビナー開催

ご挨拶	ガバナー	吉川 秀隆 (大阪RC)
ロータリー財団	ロータリー財団委員会 委員長	村橋 義晃 (大阪中之島RC)
財団寄付と認証	資金推進小委員会 委員長	明石 晃 (大阪西RC)
ポリオ根絶	ポリオプラス小委員会 委員長	近藤 佑介 (大阪心斎橋RC)
財団の補助金	補助金小委員会 委員長	新堂 博 (大阪城北RC)
財団奨学金プログラム	奨学金小委員会 委員長	塚本 英 (大阪北梅田RC)
財団奨学生発表	ロータリー財団奨学生	百瀬 雄太
財団資金管理	資金管理小委員会 委員長	相馬 康人 (八尾RC)
講評・閉会挨拶	PDG / 公益財団法人 ロータリー日本財団 監事	井上 暎夫 (千里RC)

(敬称略)



本日の発表事項

- ① ロータリー財団の定義と使命
- ② 地区ビジョン・中期目標・地区方針に基づく活動方針
- ③ RID2660 ロータリー財団委員会の活動方針
- ④ ロータリー財団のシェアシステム
- ⑤ ロータリー財団のプログラムと補助金
- ⑥ ロータリー財団 資金モデルの変更ポイント



履修授業と学んだこと

Urban Water Policy

- ① 貧困層に水を届けるための方法に係る授業
- ② 水（やその他インフラ）については、Cost-Recoveryを達成しない限り弱者には水が届かない



Economics of Developing Countries

- ① 社会政策の最新の論文、最新のトレンドをひたすら読む
- ② 政策立案者が政策を作るためにどのような実験デザインをすればいいのか
- ③ 政策におけるSpillover effectについて
(例：女性の雇用を増やすインドの政策→子供の就学率が減る)
- ④ 主要な政策理解
(Return of Education：就学率を増やすには、あと3年教育を受けると、将来いくら余分にもらえるよ、と伝えるだけで就学率は劇的に増える)



地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 **重 留 里 咲**
(大阪中央RAC)

ローターアクト 地区広報委員長 **岡本千代恵**
(大阪西南RAC)

全国統一アクトの日

日時：2021年9月12日(日)※緊急事態宣言延長により中止

全国統一アクトの日とは9月10日【=アクト(9)ト(10)】に最も近い日曜日に全国のローターアクト(以下、RAC)が奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を図るという趣旨の行事です。第2660地区RACでは地区内全25クラブが参加する合同例会となるため、各クラブより選出された実行委員にて運営を行います。

今年度は2部制で、午前はARs(拡張現実)を使用しゲーム性を取り入れたクリーンハイク、午後はSDGsをテーマにしたカードゲームを用いての交流を予定しておりましたが、どちらの活動も楽しみながら社会の課題を学び、奉仕を实践できる内容でしたが、大阪府における緊急事態宣言の延長を受け、残念ながら今年度の全国統一アクトの日は中止する運びとなりました。

時間をかけて考えた企画が実現せず、悔しい結果となってしまいましたが、第2660地区RACが一丸となって取り組んだ経験は消えません。実行委員には今回得た知識や交流関係を活かして、今後の各クラブの活動に取り組んでいただきたいと思います。

新設クラブについて

第2660地区RACは西ゾーン(ロータリーのIM1組2組5組に所属するRCが提唱している12クラブ)と東ゾーン(ロータリーのIM3組4組6組に所属するRCが提唱している13クラブ)によって構成されており、地区内の会員数は約300名と全国でもトップクラスです。また近年設立されたクラブも多数あり、非常に勢いがあります。

昨年度には西ゾーンに大阪ユニバーサルシティRAC、東ゾーンに大阪難波RACが設立されました。クラブの立ち上げという難しいフェーズに加えて、新型コロナウイルスの影響により対面での活動が制限される中、両クラブともやる気に溢れた例会を開催されています。

地区内の25クラブそれぞれに特色があり、前途有望な会員が多く所属しています。ぜひロータリアンの皆様にもRACの例会にご参加いただけたら幸いです。各クラブの例会情報はホームページもしくはLINE公式アカウントにてご確認ください。



大阪ユニバーサルシティRAC



大阪難波RAC



2021-2022 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 CONFERENCE 地区大会

動くぞ!! オーサカ!

**2021
12.3
FRIDAY**

会場 大阪国際会議場

プログラム

13:00 開会

13:10-14:20 式典第一部

14:25-14:55 式典第二部

15:00 特別講演

「2025年 大阪・関西万博 -- 万博で何を・どう変える？」

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕 氏

16:40 特別コンサート “弦楽器の調べ” 大阪交響楽団

17:20 閉会



SERVE TO CHANGE LIVES
変えよう みんなの人生を豊かにする未来



2021-2022年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

吉川 秀隆

Do more Grow more !

「もっと行動し、もっと成長しよう」

世界に目を向けて、考え、グローバルに行動しながらも、私たちの基盤となるのはここ「オーサカ」です。大きな夢「2025年 大阪・関西万博」に向けて、皆さんと共に一歩を踏み出しましょう。



特別講演

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕 氏

「2025年 大阪・関西万博 --

万博で何を・どう変える？」

後から振り返って、2025年の万博で「あの時、あんなことがあった」「あのことが今につながっている」と実感できる。そういうレガシーを残すために、私たちは何ができるか、何をすべきか、皆さまとともに考えたいと思います。

特別コンサート“弦楽器の調べ” 大阪交響楽団



1980年「大阪シンフォニカー」として創立。

永久名誉楽団代表・数島博子が『聞くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。

2010年4月に「大阪交響楽団」と改称し2018年に公益社団法人となる。

2019年4月から、正指揮者に太田弦が就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

今回は、森下幸路・首席ソロ・コンサートマスターを中心とした弦楽器奏者による特別コンサート。



大阪ロータリークラブ会長
鳥井 信吾

吉川秀隆ガバナーを中心に、皆さまにご満足いただける明るい地区大会開催を目指して水野明人実行委員長のもと準備をすすめております。コロナ禍を乗り越えて、明るく、元気なロータリアンの心意気を見せましょう。大阪ロータリークラブならではの地区大会をお届けしたく、クラブ一丸となって皆さまをお迎えいたします。



地区大会実行委員長
水野 明人

コロナに耐えた2020年、コロナを乗り越える2021年、その締めくくりの12月。動くぞ!! オーサカ！その第一歩となる「2025年 大阪・関西万博」に向け、大阪商工会議所会頭 尾崎 裕氏(大阪 RC 会員)から大阪の取り組みについて、特別講演を伺い、大会の最後には、心静かに、心ゆくまで弦楽の調べをお楽しみいただきます。

ホストクラブ：大阪ロータリークラブ

2021-22年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2021年9月度]

I M 第 1 組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	28	23	82.1%
	池田くれは	30	30	100.0%
	箕面	27	17	63.0%
	箕面千里中央	19	7	36.8%
	大阪水都	44	22	50.0%
	大阪中央	57	56	98.2%
	大阪北梅田	57	30	52.6%
	大阪北	195	163	83.6%
	大阪大淀	38	20	52.6%
	大阪そねざき	32	17	53.1%
	大阪梅田	35	30	85.7%
	大阪梅田東	31	25	80.6%
	豊中	37	26	70.3%
	豊中千里	36	21	58.3%
	豊中南	24	17	70.8%
	合計	690	504	73.0%

I M 第 2 組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	30	24	80.0%
	茨木東	30	15	50.0%
	茨木西	27	25	92.6%
	大阪東淀ちゃやまち	19	19	100.0%
	大阪淀川	18	9	50.0%
	千里	26	16	61.5%
	千里メイプル	17	11	64.7%
	摂津	31	12	38.7%
	新大阪	29	23	79.3%
	吹田	58	55	94.8%
	吹田江坂	26	24	92.3%
	吹田西	43	43	100.0%
	高槻	50	39	78.0%
	高槻東	33	32	97.0%
	高槻西	17	13	76.5%
	合計	454	360	79.3%

I M 第 3 組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	38	25	65.8%
	大東中央	28	8	28.6%
	枚方	48	25	52.1%
	門真	26	10	38.5%
	交野	38	18	47.4%
	香里園	16	11	68.8%
	くずは	80	78	97.5%
	守口	37	14	37.8%
	守口イブニング	23	5	21.7%
	寝屋川	36	8	22.2%
	大阪東	126	98	77.8%
	大阪城東	34	21	61.8%
	大阪城北	52	40	76.9%
	大阪鶴見	28	21	75.0%
	合計	610	382	62.6%

I M 第 4 組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	69	62	89.9%
	東大阪東	71	42	59.2%
	東大阪西	21	9	42.9%
	東大阪中央	19	14	73.7%
	東大阪みどり	17	5	29.4%
	大阪柏原	25	12	48.0%
	大阪御堂筋本町	46	27	58.7%
	大阪難波	57	40	70.2%
	大阪ネクスト	22	14	63.6%
	大阪南	177	149	84.2%
	八尾	68	40	58.8%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	21	15	71.4%
	合計	624	437	70.0%

I M 第 5 組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	31	77.5%
	大阪フレンド	21	13	61.9%
	大阪西北	28	20	71.4%
	大阪リバーサイド	29	28	96.6%
	大阪船場	38	28	73.7%
	大阪心斎橋	40	27	67.5%
	大阪西南	102	71	69.6%
	大阪ユニバーサルシティ	38	31	81.6%
	大阪アーバン	28	22	78.6%
	大阪うつば	40	30	75.0%
	大阪西	107	59	55.1%
	合計	511	360	70.5%

I M 第 6 組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	245	109	44.5%
	大阪イブニング	13	9	69.2%
	大阪平野	54	46	85.2%
	大阪城南	47	40	85.1%
	大阪中之島	33	31	93.9%
	大阪大手前	24	23	95.8%
	大阪咲洲	19	16	84.2%
	大阪東南	32	32	100.0%
	大阪天満橋	43	25	58.1%
	大阪天王寺	47	33	70.2%
	大阪帝塚山	44	27	61.4%
	合計	601	391	65.1%

	会員数	登録人数	%
2021年 9月 6日	3490	2434	69.7%

2021年8月度 会員数報告

I-M 組	クラブ名	7月期 初会員数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数
			全員	女性				
I-M 第1組	池田	28	28	0	0	0	0	3
	池田くれは	30	30	5	0	0	0	0
	箕面	27	27	3	0	0	0	2
	箕面千里中央	19	19	2	0	0	0	1
	大阪水都	44	44	8	2	2	0	1
	大阪中央 (内、ミレニアルズ衛星)	57	58 (11)	10 (5)	1	0	1	3
	大阪北梅田	57	57	5	0	0	0	1
	大阪北	190	193	0	4	1	3	3
	大阪大淀	35	36	0	1	0	1	0
	大阪そねざき	32	32	16	0	0	0	0
	大阪梅田	35	35	8	0	0	0	0
	大阪梅田東	30	31	0	1	0	1	2
	豊中	37	37	2	0	0	0	0
	豊中千里	35	36	4	1	0	1	1
	豊中南	23	23	1	0	0	0	0
	小計	679	686	64	10	3	7	
I-M 第2組	茨木	29	30	3	1	0	1	2
	茨木東	30	30	5	0	0	0	0
	茨木西	28	27	4	0	1	-1	3
	大阪東淀ちゃやまち	19	19	1	0	0	0	1
	大阪淀川	18	18	0	0	0	0	3
	千里	26	26	2	0	0	0	0
	千里メイプル	17	17	3	0	0	0	3
	摂津	31	31	2	0	0	0	0
	新大阪	29	29	0	0	0	0	0
	吹田	57	58	9	1	0	1	3
	吹田江坂	26	26	2	0	0	0	2
	吹田西	43	43	1	0	0	0	4
	高槻	47	50	7	4	1	3	3
	高槻東	33	33	1	0	0	0	0
	高槻西	17	17	0	0	0	0	2
	小計	450	454	40	6	2	4	
I-M 第3組	大東	38	38	0	0	0	0	0
	大東中央	28	28	13	0	0	0	0
	枚方	47	48	5	1	0	1	0
	門真	25	26	5	1	0	1	0
	交野	38	38	1	0	0	0	2
	香里園	16	16	0	0	0	0	0
	くずは	80	80	4	0	0	0	0
	守口	37	37	5	0	0	0	0
	守口イブニング	23	23	5	0	0	0	0
	寝屋川	34	36	4	2	0	2	0
	大阪東	125	126	4	2	1	1	3
	大阪城東	34	34	8	0	0	0	0
	大阪城北	52	52	6	0	0	0	0
	大阪鶴見	28	28	2	0	0	0	1
	小計	605	610	62	6	1	5	

I-M 組	クラブ名	7月期 初会員数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数
			全員	女性				
I-M 第4組	東大阪	69	69	0	0	0	0	0
	東大阪東 (内、フューチャー衛星)	70	71 (12)	6 (3)	1	0	1	3
	東大阪西	21	21	0	0	0	0	0
	東大阪中央	19	19	2	0	0	0	0
	東大阪みどり	17	17	0	0	0	0	1
	大阪柏原	25	25	3	0	0	0	1
	大阪御堂筋本町	46	46	2	0	0	0	2
	大阪難波	57	58	0	1	0	1	0
	大阪ネクスト	22	22	8	0	0	0	2
	大阪南 (内、なみはや衛星)	175	177 (9)	11 (0)	3	1	2	0
	八尾	62	67	0	6	1	5	3
	八尾中央	11	11	0	0	0	0	0
	八尾東	21	21	0	0	0	0	3
	小計	615	624	32	11	2	9	
I-M 第5組	大阪堂島	40	40	4	0	0	0	2
	大阪フレンド	23	21	5	0	2	-2	1
	大阪西北	28	28	0	0	0	0	0
	大阪リバーサイド	30	29	5	0	1	-1	0
	大阪船場	38	38	3	0	0	0	0
	大阪心斎橋	39	39	2	0	0	0	2
	大阪西南	101	102	24	1	0	1	3
	大阪ユニバーサルシティ	38	38	5	0	0	0	0
	大阪アーバン	28	30	3	2	0	2	3
	大阪うつぽ	39	40	6	1	0	1	4
	大阪西	107	107	3	0	0	0	0
	小計	511	512	60	4	3	1	
I-M 第6組	大阪	240	245	1	7	2	5	3
	大阪イブニング	13	13	3	0	0	0	2
	大阪平野	53	54	6	1	0	1	3
	大阪城南	46	48	0	2	0	2	3
	大阪中之島	33	33	1	0	0	0	3
	大阪大手前	24	24	2	0	0	0	0
	大阪咲洲	19	19	0	0	0	0	0
	大阪東南	33	32	4	0	1	-1	0
	大阪天満橋	43	43	0	0	0	0	1
	大阪天王寺	47	47	1	0	0	0	0
	大阪帝塚山	44	44	4	0	0	0	0
	小計	595	602	22	10	3	7	

クラブ数	7月期 初会員数	月末 会員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減
79	3,455	3,488	280	47	14	33

※()内は衛星クラブの会員数

ロータリー財団／米山奨学委員会

ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはポール・ハリス・フェローです(2021年7-8月)。

氏名	クラブ名
東 司	東大阪
阪口 誠	東大阪
坂井 俊之	東大阪
山澤 正之	東大阪
金城 奉逸	東大阪西
戸田 尊文	東大阪東
子安 丈士	池田くれは
奥山 裕治	池田くれは
坂田 妙子	池田くれは
辻岡 昌美	門真
柴田 正夫	香里園
佐藤 公昭	大阪堂島

氏名	クラブ名
阿江 九美子	大阪梅田
妻鹿 直人	大阪梅田
田中 源悟	大阪梅田
石橋 孝紘	大阪城東
川口 大輔	大阪城東
梁 佳彬	大阪御堂筋本町
平岡 史生	大阪北
森本 尚孝	大阪北
最上 次郎	大阪西北
中村 大作	大阪リバーサイド
熱田 敏広	大阪南

氏名	クラブ名
藤岡 和子	大阪南
井原 基博	大阪南
岩谷 佳也子	大阪南
神田 広一	大阪南
小畑 剛平	大阪南
熊田 昭夫	大阪南
樋野 新太郎	大阪西南
北野 了考	大阪西南
笹倉 絹枝	大阪西南
福田 隆教	八尾
松岡 伸晃	八尾

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2021年7-8月)。

氏名	回	クラブ名
河畑 誠治	1	東大阪
川添 堯彬	2	東大阪
樽本 文男	3	東大阪
竹中 照次	4	東大阪
松尾 治	3	東大阪西
山村 安德	2	東大阪東
天野 正亮	4	東大阪東
駒林 廉弘	4	東大阪東
佐藤 俊一	4	東大阪東
辰巳 克平	3	茨木
吉岡 宣史朗	3	茨木西
角谷 真枝	4	茨木西
田村 英明	4	茨木西
馬場 孝志	5	茨木西
岡本 厚	2	池田くれは
林 功	2	池田
井上 裕子	2	池田
脇田 克廣	1	大阪堂島
吉内 忠春	2	大阪フレンド
佐藤 直博	3	大阪フレンド
山本 富造	3	大阪フレンド
戸田 和孝	3	大阪東淀ちゃやまち
伊藤 長範	4	大阪北梅田
山下 和郎	1	大阪東南
松井 研次	2	大阪東南
山崎 正博	3	大阪東南
朝田 俊孝	5	大阪東南
辰野 久夫	5	大阪東

氏名	回	クラブ名
佐々木 多喜子	2	大阪城東
角野 隆史	3	大阪城東
橋本 修	1	大阪御堂筋本町
武本 忠博	1	大阪御堂筋本町
北野 蓉子	2	大阪御堂筋本町
野中 昭彦	2	大阪御堂筋本町
脇 隆俊	4	大阪御堂筋本町
岡本 啓吾	2	大阪中之島
安達 昌弘	3	大阪中之島
村橋 義晃	5	大阪中之島
檜皮 悦子	8	大阪中之島
松浦 孝尚	1	大阪難波
中川 静夫	1	大阪難波
立花 英司	1	大阪難波
高林 伸行	1	大阪北
吉川 健之	3	大阪北
小嶋 敦	2	大阪西北
阿江 秀典	4	大阪西北
三宅 有	5	大阪西北
妙中 茂樹	5	大阪西北
高士 誠司	5	大阪西北
延原 健二	2	大阪大淀
島 伸彦	3	大阪大淀
井原 悦司	4	大阪大淀
西尾 誠一郎	4	大阪大淀
杉村 章二	4	大阪大淀
岩本 潤三	7	大阪大淀
金井塚 康弘	1	大阪リバーサイド

氏名	回	クラブ名
徳上 洋之	2	大阪リバーサイド
徳山 善雄	4	大阪リバーサイド
井上 隆晴	6	大阪リバーサイド
刈田 修	6	大阪リバーサイド
伊藤 勝彦	1	大阪南
小椋 隆史	1	大阪南
岡村 良弘	1	大阪南
藤井 眞澄	2	大阪南
入江 義雄	2	大阪南
石橋 優一	2	大阪南
松林 寛	2	大阪南
中島 成和	2	大阪南
澤村 剛士	2	大阪南
奥村 安正	4	大阪南
横山 順治郎	8	大阪南
村上 稔	2	大阪西南
高澤 俊也	2	大阪西南
吉川 守	4	大阪西南
木村 雅彦	5	大阪西南
阪井 康修	6	大阪梅田東
林 志織	1	大阪淀川
木下 基司	1	吹田西
榎原 一滋	2	吹田西
紙谷 幸弘	2	吹田西
新井 清	5	吹田西
樽井 郁夫	5	豊中千里
河崎 守男	7	豊中千里
児林 秀一	1	八尾

ベネファクター 次の方にベネファクターの称号が贈られました(2021年7-8月)。

氏 名	クラブ名
中 恒夫	大東
坂井 正純	茨木
杉野 政史	大阪城東
松本 憲旺	大阪御堂筋本町

氏 名	クラブ名
妙中 茂樹	大阪西北
河内 幸枝	吹田
松本 日出夫	吹田西
岩本 洋子	豊中

米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2021年7-8月)。

氏 名	回	クラブ名
杉山 宗央	2	大阪大淀
森 薫生	2	大阪大淀
岡本 政和	5	大阪大淀
阪井 康修	6	大阪梅田東
片瀬 博司	1	豊中千里
森田 正治	4	豊中千里
河崎 守男	8	豊中千里
三好 千代子	4	茨木
櫻井 京子	2	茨木西
谷本 勲一	2	茨木西
平田 達男	16	大阪淀川
末松 大幸	16	大阪淀川
西川 正一	12	大阪淀川
立岡 幸子	1	大阪淀川
里見 英子	1	大阪淀川
宮本 正明	2	大阪東
山本 博之	3	大阪東
柳川 重昌	5	大阪東
井上 雅晴	6	大阪東
吉田 拓也	3	大阪城東
吉村 篤	1	東大阪西
石崎 義公	4	東大阪西

氏 名	回	クラブ名
山下 能毅	1	大阪御堂筋本町
矢野 清治	2	大阪御堂筋本町
武島 秀吉	3	大阪御堂筋本町
丸尾 照二	4	大阪御堂筋本町
脇 隆俊	4	大阪御堂筋本町
坂田 哲男	5	大阪御堂筋本町
坂中 良郎	7	大阪御堂筋本町
田中 隆弥	16	大阪ネクスト
森 光三	1	大阪南
岡本 直之	1	大阪南
渡津 弘己	1	大阪南
山本 ハツ子	1	大阪南
神田 広一	1	大阪南
神藤 佳浩	1	大阪南
濱口 健宏	2	大阪南
後藤 謙治	2	大阪南
草刈 健太郎	2	大阪南
矢野 正治	2	大阪南
山口 哲生	2	大阪南
田中 睦之	2	大阪南
大桑 貴明	2	大阪南
三原 幸一郎	2	大阪南

氏 名	回	クラブ名
天野 直樹	3	大阪南
小林 豊光	3	大阪南
下條 泰利	3	大阪南
中村 剛	3	大阪南
ハツ橋 直	3	大阪南
米谷 龍二	3	大阪南
山本 和良	3	大阪南
植田 圭一	3	大阪南
豊川 總雄	3	大阪南
樋口 喜久男	3	大阪南
新開 隆浩	3	大阪南
篠原 準治	3	大阪南
暮松 毅	4	大阪南
中島 成和	4	大阪南
上村 豊	5	大阪南
横山 順治郎	5	大阪南
鈴木 慶一	6	大阪南
上田 豊	6	大阪南
Dieter Sommerhalder	1	大阪
下岡 陽一郎	4	大阪中之島
早瀬 道圓	81	大阪中之島

米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2021年7-8月)。

クラブ名	回数
大阪御堂筋本町RC	48
大阪南RC	113
大阪中之島RC	26



コーディネーター 2021年10月号 No.1

NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

「未来ビジョン委員会」設置について

世界のすべての地域で熱波、豪雨、干ばつ、熱帯低気圧の極端な異常気象はすでに顕在化し、新型コロナウイルス感染症が収まることなく、多くの人々が振り回され「2度目の秋」を迎えます。ロータリー年度も早いもので三か月が過ぎました。早い地区では地区大会開催が計画されているかと思います。

さて今年度、ロータリーは、会員基盤の成長への多大なコミットメントと功績を示した会員を認証するプログラムを立ち上げました。新会員推薦者を認証するメンバーシップ・ソサエティで、25人以上の新会員を推薦した会員を紹介するバーチャル形式のギャラリーです。

認証レベルにはプラチナレベル（75名以上推薦）、ゴールド（50～74名）、シルバー（30～49名）、ブロンズ（25～29名）5つのレベルがありますが、日本はゴールド2名、シルバー11名、ブロンズ10名の方々がいらっしゃいます。是非とも My ROTARY の会員コーナーでご覧ください。

さて、皆様の地区では「戦略計画委員会」が設置されていますか？

団塊の世代が75歳を迎え、各クラブに於いてコロナ禍の影響もありますが、会員の高齢化と会員減少がみられます。クラブ、地区においてこの問題に真剣に取り組む努力をしていますが、既存の会員は毎年かならず歳を重ねていきます。高齢化から老齢化の道に進まないために毎年新しい会員を入れていくことはクラブの活性化に繋がります。又、入会5年以内の退会が目立つのも事実です。会員増強、そして会員基盤の育成はクラブ、地区の急務です。「将来、こうありたい」と思う3年後・5年後・10年後の望ましいクラブの姿のビジョンを描き、それに従った目標と行動計画を立て、クラブの活性化を図る「未来ビジョン計画」が必要です。

私の所属する2510地区では、今年度から改めて地区クラブ奉仕委員会が中心となり、クラブの「戦略計画委員会」を「未来ビジョン委員会」と名称を変え委員会の設置を改めて強く呼びかけることにしました。計画立案のプロセスとして第1段階：クラブの現状分析、第2段階：クラブのビジョン作成、第3段階：ビジョン実現の為に計画作成、第4段階：計画の進捗確認・検証・調整としました。各クラブにおける「未来ビジョン委員会」は、それぞれのクラブの自主性と独自性を尊重し、これからのクラブの在り方を諮問していくものです。現会長・直前会長・次年度会長・次々年度会長を含み継続性に配慮する。幅広い見解を取り入れるために、出来るだけ多様な会員の参加、「ロータリーのビジョン声明」と「ロータリーの戦略的優先事項と目的」に沿ったものとする。地区戦略計画作成の参考にして頂ければと思います。

我々ロータリーアン、ロータリークラブ、地区はこのような状況においても「SINKA」をしなければなりません。新価：新しい価値を作り出す。深化：改善により魅力を高めていく。真価：世の中に認められる。進化：そして前進して行くです。TOGETHER～GROW～ACTIONをもって皆様の地区・クラブが益々のご発展されます事ご祈念申し上げます。

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 福井 敬悟（札幌手稲RC）



Rotary

Region 1 & 2 & 3

コーディネーター NEWS

2021年10月号
No.2

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

公共イメージ向上オンラインセミナー報告

去る9月4日、三地域合同によるオンラインセミナーが開催されました。辰野克彦RI理事・佐藤芳郎RI理事エレクトを始め、三地域のコーディネーター・各地区ガバナー・ガバナーエレクト・地区委員長など、総勢約120名が参加されました。冒頭、辰野RI理事は「予算の不足は知恵を使って補い」ロータリーのブランドイメージの向上を期待したい旨を呼びかけられました。

セッション1では、R3山下皓三RPICが「公共イメージの推進」と題し、その重要性・方法・成功例を踏まえた上で、「変化を受け入れましょう」と呼びかけられました。セッション2では、R1井原寛RPICが「ロータリーブランドとロゴの重要性」と題し、戦闘中の兵士でさえ銃撃を止める「赤十字」のブランド力を例示し、ロータリーブランドの更なる向上の必要性を問い掛けました。セッション3では、R2服部陽子RPICが「世界ポリオデーに向けての取り組み」と題し、来る10月22日に予定される日本経済新聞一面広告・12月8日に予定される記念講演「ポストコロナの生命哲学」などの諸事業について解説されました。

続いて、これまで世界ポリオデーに合わせて各地区で行われた事例発表として、2770地区越谷北RC・小林操PDGが「地区をまとめた取り組み」を、2640地区岸和田東RC・藤井秀香PDGが「高野山での祈祷、ポリオ根絶に向けての活動報告」を、2790地区千葉RC・梶原等DGが「成田山での祈祷（今年度事業として計画中）」を、2750地区東京小金井RC・田中靖地区公共イメージ委員会委員長が「トレインジャック（今年度事業として計画中）」を発表されました。

全企画とも、FacebookなどのSNSを使って情報発信するのみならず、新聞記事やテレビニュース・特番などに取り上げられ、ロータリーのイメージ向上に貢献致しました。加えて、一つの企画のみを実施するに留まらず、同地区内で多発的な事業の同時開催を試み、あるいは役場・公民館・観光センターなどの公共施設に募金箱を併設し、更にローターアクトや奨学生などロータリーファミリーおよび隣接する他地区との連携を図るなど、参加者の基盤を拡大する工夫もされておりました。

事業を実施した成果として、小林操PDGは「やればできるという前例となり、共通の思い出と共に地区が一つになった」との想いを語られました。

最後に、佐藤RI理事エレクトの「日本中のクラブがアクションを起こして頂きたい」との講評を以って閉会となりました。

私にとっても、大きな収穫となったセミナーで御座いました。

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 寺嶋 哲生（柏RC）



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol.258

2021年9月14日
発行

1. 理事会と評議員会をオンライン開催

8月20日に第30回理事会をZoomで開催しました。理事会のオンライン開催は前回(本年6月3日)に続き、2回目です。当日は、全国から29名の理事と3名の監事が出席。齋藤直美理事長が欠席のため、定款の規定に従い、出席理事の中から互選で、水野功副理事長が議長に選出されました。第1号～第8号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。

【第30回理事会の主な議案】

評議員後任候補者／理事候補者／2020年度事業報告／2020年度計算書類／2021年度収支予算書一部修正／2021年度専門委員選任 ほか

また、9月9日には第13回定時評議員会を同じくZoomで開催しました。昨年9月の定時評議員会は新型コロナウイルスの影響により初の書面決議となり、今回も緊急事態宣言下のため、評議員会としては初めてオンラインでの開催となりました。

当日は、全国の評議員29名のほか、常務理事会から役員8名が出席。評議員会開始前に15分

間、第4代よねやま親善大使の3人を評議員の皆さんにお披露目し、3人から一言ずつ自己紹介してもらいました。評議員会の冒頭では、昨年8月にご逝去された赤山武興評議員に全員で黙祷を捧げました。定款により、評議員会の議長は、出席評議員の中から互選で選ばれることになっており、第2840地区の田中久夫評議員が議長に選出されました。

田中議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②内閣府立入検査報告 ③職務執行の状況報告 ④2020年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事の選任」「2020年度計算書類承認」など4議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。



2. コロナと闘う病院のために — マレーシア —

マレーシア米山学友会は今年度の社会貢献活動として、新型コロナウイルス感染拡大により病床が逼迫する病院への支援をスタートさせました。8-9月には、ペナン総合病院へ寝たきり患者用マットレス10点と、入院した子どもに付き添う親のための椅子10脚を寄贈。さらに9月13日には、クアラルンプール市内の病院へ可動式ベビーベッド10台を寄贈しました。これらの支援は、事前に病院へニーズをヒアリングし、不足した品物を送っているため、大変喜ばれています。また、今後は、新型コロナウイル

ス感染症により親を失った子どもへの支援も予定しているとのことです。さらに、同学友会会長の黄麗容さん(横浜泉RC)は、国際ロータリー第3300地区ガバナー補佐のウォン・ステファニー氏と会談し、米山学友会がロータリーと手を組んで、マレーシア国内でどのような貢献が可能かを模索しています。



3. まもなく米山月間資料が届きます

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子。会員数分お送りしますので、1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開します。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付マニュアル合併）」「2020年度事業報告書」「2020年度決算報告」を送付します。

追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記載の上、お送りください。

9月22日に
全国発送



4. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は、前年同期と比べて6.6%減（普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:16.3%減）、約2,050万円の減少となりました。当会は半期に一度、地区から会員数を報告いただいておりますが、昨年7月1日時点では85,237人、今年度は83,395人と、約1,800人減少しています。このように厳しい状況ではありますが、多くの方々から引き続きご支援をいただき深

く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度の米山月間も、何卒皆さまからのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

5. タイ米山学友会が農村の小学校を支援

タイ米山学友会は8月17日、首都バンコクから450kmほど離れたタイ東部のコーンケン県で、小学生81人へ緊急支援セットを寄贈しました。

今回は、同県在住の米山学友、アイラダー・カムピラーさん（2017-18/東京本郷RC）から、コロナ禍の影響を受けている地元の小学生たちやその家族を支援したいとの提案を受け、保



存食やマスク、アルコールジェル、家庭薬などが入った支援セットを準備。タイ米山学友や、本プロジェクトに賛同する日本のロータリアンからの応援メッセージを添えて、アイラダーさん自ら小学生たちに手渡しました。アイラダーさんは「奨学期間が終わってからも、“入りて学び出でて奉仕せよ”の言葉がいつも心に残っています。今回の活動を学友会の皆さんや日本のロータリアンに支えていただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と、話しました。ワシン会長は今回の活動を受け、「今後も、地方に住む学友から実施したいプロジェクトを募集し、その活動を学友会として応援していきたい」と、語っています。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 5F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

敬 弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

森 輝 彦 会員 (大阪北RC) 令和3年8月29日 ご逝去 享年 79歳
副会長、理事、会計、国際奉仕担当理事
米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

三 木 敏 裕 会員 (大阪城南RC) 令和3年9月20日 ご逝去 享年 71歳
会長、幹事、理事、社会奉仕委員長、職業奉仕委員長
米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

高 島 健 会員 (茨木RC) 令和3年9月26日 ご逝去 享年 88歳
会長、理事、SAA
米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■事務局移転のお知らせ

東大阪みどりRC メールアドレス、TEL、FAXも変更になりました。

事務局 新住所 〒631-0001 奈良県奈良市北登美ヶ丘3-11-30
TEL 0742-55-4869
FAX 0742-51-1067
メールアドレス midorirc1126@gmail.com

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等
につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2021-22年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー	吉 川 秀 隆	事務所長	五 味 千 秋	
地区代表幹事	早 嶋 茂	事務所員	栗 正 久 美	井 上 望 美
地区副代表幹事	生 駒 伸 夫		船 橋 美 紗 子	杉 本 亜 鶴 巳
	井 戸 剛		加 茂 春 日	

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

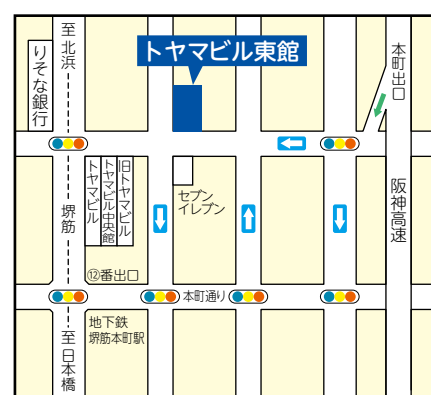
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/11~15
冬季休暇 12/29~1/4



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

- | | | | |
|-----------------|----------------|---------|----------------|
| ●ガバナー | 吉 川 秀 隆 (大阪RC) | ●地区常任幹事 | 奥 田 吾 朗 (大阪RC) |
| ●地区代表幹事 | 早 嶋 茂 (大阪RC) | ●地区常任幹事 | 小 泉 祐 助 (大阪RC) |
| ●地区副代表幹事 (月信担当) | 井 戸 剛 (大阪RC) | ●事務所員 | 杉 本 亜 鶴 巳 |
| ●地区副代表幹事 | 生 駒 伸 夫 (大阪RC) | | |



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp